Rotary 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
国際ロータリー 第2570地区
川越ロータリークラブ会報
vol. 31
2022年4月12日
第3379回例会

クラブテーマ
Go! One Step Further!
もう一歩踏み出そう！
2021-22年度
川越ロータリークラブ会長
小髙 章

国際ロータリーテーマ
奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために
2021-22年度
国際ロータリークラブ会長
シェカール・メータ

■発行
川越ロータリークラブ
■事務局
350-8501
埼玉県川越市新富町 1-22
川越プリンスホテル 3F
TEL：049-224-5100
FAX：049-223-3366
www.kawagoe-rc.org
kawag-rc@violin.ocn.ne.jp

プログラム
点鐘（12:30）／ロータリーソング（我らの生業・R-O-T-A-R-Y）／ビジター・卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／卓話／点鐘（13:30）
＜司会：高橋（哲）SAA＞

例会報告　　会場：川越プリンスホテル５階

会員数	免除出席者	正会員出席者	出席者	早退	出席率
96名	3名	53名	56名	0名	60.22%

会長の時間

2021-22年度　会長	小髙 章

〈ビジター紹介〉
● 川越西RC
会長　田村 宏 様／幹事　久保田 徹 様／会長エレクト　数野 純一 様／永島 智 様／太田 恵美 様／大原 晶子 様／菅間 俊彦 様

● RI第2750地区京浜グループ
ガバナー補佐　小倉 薫雄 様（東京白金RC）
幹事　海老根 真由美 様（東京白金RC）

〈卓話講師紹介〉
● RI第2570地区公共イメージ委員会
委員長　原島 生慈 様（秩父RC）
副委員長　菊池 俊介 様（川越西RC）

〈会長あいさつ〉
皆様こんにちは。今期予定されている例会回数は４６回です。コロナによる休会もありましたが、余すところあと１０回です。そこで、今日は例会の意義について考えたいと思います。米山 梅吉は「ロータリーは人生の道場」また「例会に入りて学び、出でて奉仕せよ」と言いました。加えてロータリーのキーワードとして「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」というものがあります。クラブの戦略計画を立てる際に、これらを中心に検討をしています。これらに基づき例会の意義を考えると、よく例会の出席義務と言われますが、私は例会の出席の権利だと考えています。ですから皆様権利があるから例会に出席するのだと考えてください。また、例会で一番大切なのは、親睦と奉仕と言われますが、先程のキーワードの中に「リーダーシップ」というものがあります。この「リーダーシップ」というものが最近よく取り上げられることで、ロータリーの研修では、「地区リーダーシッププラン」「クラブリーダーシッププラン」「地区指導者育成セミナー」ローターアクト指導者育成研修」クラブ指導者育成セミナー」「ロータリークラブリーダーシップ研究会」などがあります。そのような中で例会とは、親睦も大切ではありますが、出席してリーダーシップについて自己研鑽を積むという良い機会だと定義できると思います。ぜひ例会に出席をして、自らを磨いていきましょう。そうすれば例会の意味がおのずから理解できることと考えます。

〈次年度第一グループガバナー補佐あいさつ〉

次年度第一グループガバナー補佐を務めさせて頂く田村でございます。歴史と伝統のある川越 RC の例会でご挨拶をさせて頂くことは誠に光栄でございます。
埼玉県を代表する川越 RC が所属する第一グループでガバナー補佐をさせて頂くことは、大変僭越ではありますが、誠心誠意努めてまいりますので、何卒、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

幹事報告

2021-22年度　幹事	吉澤 徳安

● 配布物：ロータリーの友／会報／地区大会プログラム
● ４月５日例会の会報より、希望者にはメール配信をしています。その方々には紙面での配布は行いません。
● 理事会で承認された入会希望者３名については、会員より意義がありませんでしたので、入会手続きに入ります。
● 次週例会は夜間例会となります。18時よりプリンスホテル３階となりますので、お間違いのないようにお願い致します。

委員長報告

親睦委員会	小林 勇次郎 委員長

● 次回４月１９日の例会は、親睦家族例会となります。皆様、ぜひご参加ください。
● ５月１９日に、久邇カントリークラブにて親睦家族ゴルフ大会を開催いたします。皆様ふるってご参加くださいますよう願い致します。

ロータリーの友４月号について

公共イメージ委員会	須賀 昭夫 委員長

● シェカール・メータＲＩ会長メッセージ
●（Ｐ５）私のロータリーにおけるスローガンに「もっと行動し、もっと成長する」があります。皆さんもこの言葉をスローガンにしてくださていることでしょう。「もっと行動する」とは、より大規模で、より大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを意味します。「もっと行動する」とは、会員を増やすことを意味します。
● ４月は「母子の健康」月間です。母子と幼児の健康に関する支援活動を検討する絶好の機会です。世界中の女性と子どもが質の高い医療を受けられるようにすることは、ロータリーにとって重要な取り組みであり、また、女児のエンパワメントのイニシアチブとも見事にかみ合います。この重点分野においてさまざまなクラブが素晴らしい取り組みを実施しています。さらに、もっと行動する方法をぜひご検討いただきたいと思います。
● 育児と生理の大変さを知る。
●（Ｐ８）宮崎南ＲＣ 岡崎 勝信会員
自社では業務改善活動等によって、業務に余裕ができ、男性が育休を取得できる会社になってきました。この実例を社員インタビューの形態で記事に掲載されています。
●（Ｐ９）本庄ＲＣ 有山 幸雄会員
自社では男性社員の育休取得率が２１％となっています。いかにして社員の意識を高めていったか掲載されています。
●（Ｐ１０）育児・介護休業法の改正について
育児・介護休業法の内容と改正点について、詳細に掲載されています。
●（Ｐ１２）生理の貧困
経済的に豊かなはずの日本にも、生理用品が買えない女性たちがいます。女性の尊厳を脅かす「生理の貧困」。女子の健康に直結するこの問題について、クラブの取り組みとともに紹介されています。
●（Ｐ１４）アンケート　女性会員に聞きました。
ＲＣに女性の入会が認められてから３３年。日本ではまだ７％しかいません。日本の女性ロータリアンから見たロータリーは、どのように映っているのかが掲載されています。是非ご一読ください。

ニコニコボックス

ニコニコボックス委員会	堀尾 泰崇 委員

●国際ロータリー第 2750 地区京浜グループガバナー補佐 小倉 薫雄様、グループ幹事 海老根 真由美様、本日はようこそ。<会長／幹事＞　●川越西ロータリークラブの皆様、本日はようこそお越しくださいました。歓迎申し上げます。<会長／幹事＞　●地区公共イメージ委員長 原島 生慈様、副委員長 菊地 俊介様、本日はようこそ。卓話よろしくお願いいたします。<会長／幹事＞　●本日は宜しくお願い致します。<RI 2570 公共イメージ委員会委員長 原島／副委員長 菊地＞　●卓話の事前お伺いです。<東京白金 RC ガバナー補佐 小倉 薫雄／京浜グループ幹事 海老根 真由美＞　●川越西ロータリークラブ会長の田村と申します。本日は会長エレクトの数野 純一会員と、入会３年未満を含む７名でお伺いしております。本日は何卒よろしくお願い申し上げます。<川越西 RC 会長 田村／数野 純一／永島 智／大原 晶子／太田 恵美／菅間 俊彦＞　●次年度第１グループのガバナー補佐を務めさせていただくことになりました。川越西ロータリークラブの田村 宏と申します。どうかご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。<川越西 RC 田村＞　●白金 RC 小倉様、海老根様ようこそ。４月２６日の卓話、どうぞよろしくお願い致します。<相原＞　●原島 生慈地区公共イメージ委員長、菊池 俊介地区公共イメージ副委員長、本日の卓話よろしくお願い致します。<野溝／西澤／石井（成）／小杉／相原／坂口／齊藤（智）／栗原／鈴木（壮）／馬場（常）／島村＞　●川越西ロータリークラブの皆様ようこそ川越ロータリークラブへ、例会楽しんでいって下さい。<小川／若林／小林／青柳／山田（哲）／石井（成）／小杉／八木／柏倉／須賀／坂口／西川／栗原／星／片山／野溝／阿部／鈴木（健）／山田（和）／馬場（常）＞　●川越西 RC 田村さん、数野さんようこそ！！<阿部＞　●４月から親睦委員長を仰せつかりました。残り３ヶ月ですが、宜しくお願い致します。<小林＞　●次年度幹事 野溝 守様（７０歳の）誕生日おめでとうございます。来年度１年間よろしくお願い致します。<石井（成）＞　●誕生日に美味しい金沢のお菓子を頂きありがとうございました。<野溝＞　●結婚祝のワインありがとうございました。二人で美味しく頂きました！<小橋＞　●誕生日のお祝ありがとうございました。<柏倉＞（敬称略）　　【合計 73,000 円】

卓　話

RI第2570地区 公共イメージ委員長	原島 生慈 様（秩父RC）

今年度の公共イメージ委員会の活動は次のような方針で行っています。1. ホームページを全クラブで作成、2. ＳＮＳ等を利用した各クラブの活動の発信、3. 単一クラブのみならずいくつかのクラブ、他地区との連携による活動、などです。たとえばエンドポリオキャンペーンとして開催された第２７７０地区のクラシックカーラリーに、川越ＲＣや秩父ＲＣが参加協力して、共に活動を行い、それを各メディアで発信しています。
公共性とは、ＲＣの公共性なのか、公共に対して働きかける活動なのか、分かりづらいとよく言われます。これは私見ではありますが、ロータリーの公共性とは、ロータリーの活動を外へ外へと発信していくことと考えており、その考えに基づき委員会は活動しています。また、地区内の各クラブに対しても、他のクラブがどのような活動をしているのかを「みんなで知ろうよ！」と紹介することも重要な活動として実行しています。たとえば、深谷地区四クラブ合同で開催された「子ども食堂」に委員会も参加して、他クラブに紹介するとともに、新聞にも記事を掲載しました。ロータリー以外の方々に少しでもロータリーに興味を持っていただけたらと願っております。
また、もう一つの活動として「フォトコンテスト」を行いました。目的は、街でやっているロータリー活動を探してみてださいというものです。一般の方にもロータリーが行っている奉仕活動を認知していただけたことと思います。多くの写真が投稿され、入選者は地区大会で表彰いたしました。
次に「MyRotary」についてご説明します。ロータリーを考える時、自分たちがやっていることが、地区につながって、大きく言えば、さらに世界につながっているという意識が持てるのではないかと考えています。ロータリーはクラブが大切だというのはその通りですが、その先を地区がお手伝いをしながら、その先にあるＲＩへと繋がって行きます。源流をクラブと考えると、地区、ＲＩへと大河が繋がって行くと私は考えています。「MyRotary」には大変多くのリソースが入っていて、これは使わない手はないと思います。実際色々なクラブで新入会員に先輩がロータリーを教えていますが、「MyRotary」に入って頂くのが一番早いと思います。ラーニングセンターに色々な情報が載っていますし、ロータリーショーケースには、多くの奉仕活動の報告が掲載されており、この地区でもたくさんのクラブが、色々な活動を行っていることを見ることができますので、私たちロータリアンがそれを知らない手はないだろうと思います。ロータリアンとしての自覚と自負を持つためにも、情報を活用するべきだと思っています。何が言いたいかと言うと、「MyRotary」って役に立ちますよ、面白いですよということです。ですので、是非登録をして活用して頂きたいと思います。
次に「zoom」のご説明をいたします。zoom の利用には、最初に登録作業が必要となりますが、登録さえ出来ればスマホでもパソコンでも簡単に参加することができます。私は個人的には集まらなかったら意味がないと思っていますが、例えば、良い例会のとき、良い講師の卓話の時に、自分がどうしても出られないということがあります。そういう時に出張先でも参加できるというメリットが zoom には絶対あると思います。例会が全てだという小髙会長のお話は、私もその通りだと思います。コロナ過で例会ができないというマイナス面は、zoom 配信がうまくできれば例会も十分満足できるものになると考えています。zoom 参加の場合、出席扱いにするのかどうかなど、種々の問題があります。それらは各クラブで検討の余地がありますが、流れ的には zoom 例会を推奨する方向にありますので、是非ご活用いただきたいと思います。

【編集担当：クラブ管理部門 委員長　八木 拓也】